

平成20年9月1日

第136号

発行所 広島県歯科医師連盟  
広島市中区宝町5-30 TEL (082) 241-8020  
編集兼発行人 栢田博昭

# 廣齒連盟 ニュース

HIROSHIRENMEI NEWS

KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80



8020運動

80歳で20本以上の自分の歯を保ちましょう

## 歯科医療に理解協力いただける議員には 今まで以上の支援を約束

### 広島県歯科医師連盟 第1回デンタルミーティング

平成20年8月2日(土)午後5時30分より、「ANAクラウンプラザホテル広島」に於て、県歯連盟推薦の衆参両院議員及び県議会議員、永山一行日歯連盟会長、山科透県歯連盟会長をはじめ、連盟役員並びに評議員、本会役員らが出席し、第1回のデンタルミーティングが開催された。

また講演の中で、石井みどり議員は「歯科保健事業は市町村事業であり、法律を作つてそれが担保となれば市町村も動きやすく、口腔保健法(仮称)があればそれが需給問題解決に向けても影響することとなる」と法制化の必要性を強調した。



山科透 広島県歯科医師連盟会長

荒川信介理事長による来賓紹介の後、開会に当たり山科透連盟会長から、「本日は猛暑の中、第1回デンタルミーティングに、永山日歯連盟会長、岸田前大臣を始めとする国会議員の先生方、そして県議会からも多数の議員の先生方に、ご臨席賜り、先ずもって厚く御礼申し上げる。このデンタルミーティングは、本年度の日歯連盟の新規事業として、各都道府県



永山一行 日本歯科医師連盟会長

本連盟に一方ならぬご理解をいただき、産ついでお



岸田文雄 衆議院議員

口腔保健法(仮称)の制定や山積する諸問題解決に向け、ご支援ご協力を賜ることを主眼としている。本日ご臨席いただいた議員の方々には、今まで以上に



平口洋 衆議院議員

「本日ご臨席いただいた議員の方々には、今まで以上に」



溝手顕正 参議院議員

「本日ご臨席いただいた議員の方々には、今まで以上に」



林正夫 広島県議会議員

時に、我々と一緒に行動していただける議員の方々に国会に送るといふ姿勢が連盟には必要である。その積み重ねが連盟の足腰を強くし、歯科界のいろいろな政策、考え方が政治の場において活かされるであろうと考えられている。

広島県においては、石井みどり議員という素晴らしい議員を推薦していただいた。国会での活躍ぶりには感心しているが、これからは石井議員を盛り立てていただければと思う。石井議員とタッグを組んでいただけるような方を、日歯連盟は公募しており、今月末頃に新しい職域代表の候補者が選ばれることを期待している。

歯科保健法制定に向けて、昭和28年頃から歯科保健を担保する根拠法が必要ではないかという動きがありました。歯科保健に関する法律は多岐にわたっており、生涯を通じて歯科保健を鑑みると、周産期から高齢期までを一貫して支える根拠法がありません。以前、私は厚生科学審議会に参加していましたが、当時、生活習慣病対策に取り組んでおりました。生活習慣病対策であれば、歯周疾患というのは大きな生活習慣病の一つでありますので、その中に入るのであるという前提で、随分資料を出したり発言したりしてありましたが、ある日突然メタボ(内臓脂肪症候群)という言葉に切り替わっており、厚生労働省の中における歯科の情報ルートがいかに脆弱なものであるのか、このとき痛感しました。特定保健指導というところで食生活指導が中心となり、口から食べるのにな



荒川信介 広島県歯科医師連盟理事長

「一年以内に解散総選挙が確実にあります。是非歯科界が推す衆議院の同志の先生方を、なんとかしてでも国会に再び送り届けて下さい。私はこの後残された任期は5年ですが、歯科界が抱える問題に取り組みたいと思つても、与党から転落したのでは実現が難しくなり、小選挙区毎に力を合わせて同志を守るという方向で、選挙の際には私も応援に上がりますので、どうか力になって下さい。何卒よろしくお願ひ申し上げます。」



熱く語る石井みどり 参議院議員

また、実際制定された法律が有効に機能するためには、あくまでこの法案は与党で制定するものだと考えています。歯科は需給問題、レセプトオンライン化、公益法人改革等の課題が山積しております。超党派では誰も私の力になつてくれませんが、私は与党の協力なくしては実現できないと思っております。歯科保健事業は市町村事業であり、法律を作つてそれが担保となれば市町村も動きやすく、口腔保健法があればそのことが需給問題解決に向けても影響してきます。



歯科が医療崩壊を救う

デンタルミーティングにおける要望

日本歯科医師連盟

2、200億円削減の撤廃

「骨太の方針08」で示された社会保障費の自然増2、200億円削減を継続することは、現場の医療崩壊を一層進めるものであり、国民の健康を預かる立場の者として断固撤廃を要望する。

医科歯科格差是正を図る

別途統計の示すところ、歯科保健・医療の充実のみならず、全身の健康に寄与し医療費全体の削減にも役立っている。

したがって、歯科保健・医療を充実することは、逆に医療費増大抑制に貢献するものである。

よって、国民の健康増進を図るため、2、200億円削減の撤廃と共に、平成18年度診療報酬改定時から歯科が不当に被り続けている減額分700億円の回復のための予算を切望する。

歯科医師の資質の向上と需給対策

人口構造や歯科疾患構造の変化に適切に対応し、国民歯科保健・医療の充実に貢献する優れた

人材を確保することは極めて重要である。

したがって、平成18年度の文部科学・厚生労働両大臣の確約書の下に、国策の一つとして歯科医師養成の実情を踏まえ、実効のある歯科医師の需給バランスの早期見直し

レセプトオンライン化についてと需給対策

請求内容が他科に比べて著しく複雑な歯科のオンライン化に対して、環境の整備が十分に整っていない現状での平成23年一律義務化に反対する。

経営規模では個人形態で、ITに対しては不慣れな年配の歯科医が存在する中で、オンライン化に対応できないことが原因で廃院するような事態は、地域医療に大きな混乱を生じるものである。

したがって、その強引な手法での導入には断固反対し、最低限、そのような歯科医も対応できる、いわゆる「手上げ方式」を求める。

既に多くの診療所では従来型(非オンライン化)のレセプトコンピュータを導入しているが、全くIT化を進めていない診療所も存在し、この現状でオンライン化するための費用は、さら大きな負担となる。

よって、オンライン化に必要な初期費用及び運用費用への補助を強く要望する。

口腔保健法の早期制定

8020運動に象徴される生涯を通じた口腔保健の維持・増進による、豊かで実りある人生を獲得するために、必要な社会的環境整備として、「口腔保健法」を早期に制定することを要望する。

なお、この制定を中心に、歯科医療の課題検討を図る為に自民党内に発足した「国民歯科医療問題議員連盟」、並びに既に昨年中間とりまとめが行われた社会保障制度調査会医療委員会・歯科診療に関するプロジェクトチームへの積極的な参加とご協力をお願いしたい。

地域医療崩壊阻止のための総決起大会

社会保障費の年2、200億円削減撤廃

7月24日(木)午後3時から午後4時まで笹川記念館(東京都港区三田)2階「国際ホール」に於て、標記大会が開催された。この大会は一年にも行われたが、国民医療推進協議会が主催となり、東京都医師会の協力の下、多くの医療関係団体の代表者が全国から参集して行われた。萩原正日本柔道整復師会会長による開会宣言によって始まり、唐澤祥人国民医療推進協議会会長(日本医師会会長)および鈴木聡男東京都医師会会長による挨拶が行われた。



総決起大会で訴える石井議員

次いで、来賓の挨拶として尾辻秀久参議院議員会長は、医療費抑制を主張する政府内の勢力を抑制し、支出の抑制だけではなく、収入の方を考へなければならぬ時期に来ているので、消費税を上げる前に

政府にしっかりと伝え最後まで努力すると挨拶した。その他衆議院からは、大村秀章、川崎二郎、木村義雄、富岡勉、長勢、三ツ林隆志、吉野正芳の

各議員が、参議院からは、衛藤晟一、関口昌一、西島英利、牧野たかお、石井みどりの各議員が出席した。その中で石井みどり議員は、たばこによる健康被害から国民を守るためにも、タバコ税による財源確保が必要と訴えた。

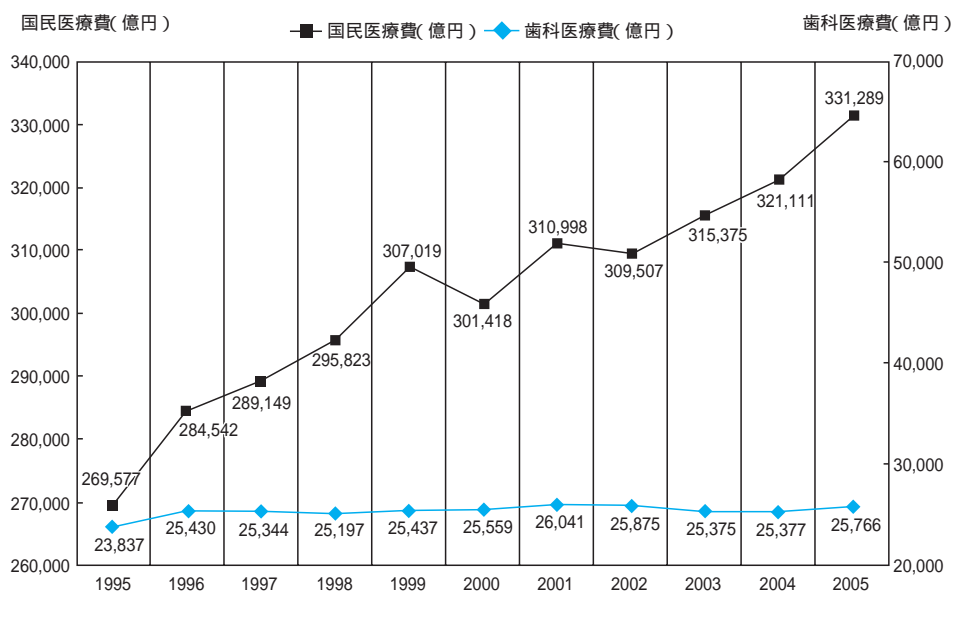
最後に、羽生田俊日本医師会常任理事の首頭による「がんばろう！」のシュプレヒコールで終了した。

平成18年度 医療費の動向 医療費の推移

Table showing medical cost trends from Heisei 13 to 18. Columns include Total, Inpatient, Outpatient, Dental, and Adjusted. Heisei 18 shows a decrease in dental costs from 8.0% to 7.7%.

診療費の減額分1200億円。構成比1割にも満たない歯科が診療費の減額分の6割を負担した形であり、異常である。700億円。構成比率は8%から7.7%へ大幅減少!

国民医療費と歯科医療費の推移



総決起大会(7/24)

富岡勉、長勢、三ツ林隆志、吉野正芳の... 高い歯科医療を提供する体力が限界まで疲弊して

いる。人々が生き生きとした人生を送ることは、食糧を送ることに... 2、200億円削減撤廃

平成20年7月24日 地域医療崩壊阻止のための総決起大会



第51回県歯連盟評議員会

平成20年8月2日(土) 午後4時よりANAクラウンプラザホテル広島3階「アカシア」に於て、標記の会が開催された。



第51回県歯連盟評議員会(8/2)

第2号議案

公職選挙候補者の推薦について承認を求める件

連盟規約第13条5項に基づき、公職選挙候補者の推薦について、評議員会の承認を求めます。

平成20年8月2日 広島県歯科医師連盟 会長 山科 透

福山市長選挙 推薦候補者

Table with 3 columns: 推薦候補者氏名, 推薦支部, 備考. Entry for 羽田 皓 (はだ あきら) from 福山支部.

ほかに連盟通信を配信してリアルタイムな情報提供を行い、同時に連盟のホームページの立ち上げ準備をしている。

次に山科透連盟会長より「暑い中集まっていたいただきありがとうございます。この4月の診療報酬改定では、0.42%のプラス改定率であったが、実質は2.1%の増加であった。連盟ニュースの



挨拶する中川衆議院議員

「リングが始まっています。医療関係については、予算を確保するように全力を尽くしている。またこれから日歯を取り組もうとしている口腔保健法(仮称)制定に向けて働きかけている。

平成20年度 第1回理事会

8月2日(土)午後3時よりANAクラウンプラザホテル広島4階「カメリア」に於て標記理事會が開催された。徳久行夫副会長の開会の辞で始まり山科透会長より「本日はお集まりいただきありがとうございます。診療報酬改定ですが、0.42%の改定率に対して、実質2.1%の増加であった。リアルタイムな状況提供として県歯連盟のホームページの立ち上げ、連盟通信の配信

1 一般会務報告 2 中央情勢報告 3 その他 続いて報告があった。次に議事事項に入り

第3回日本禁煙学会学術総会

地域ぐるみで取り組む禁煙活動

8月9日(土)・10日(日)の2日間に亘り、「広島国際会議場」において行われた第3回日本禁煙学会の2日目、座長を務めた山科透県歯連盟の講師紹介の後、午後12時から12時30分まで石井みどり参議院議員が「永田町におけるたばこ政策の現状と課題」と題して特別講演を行った。



禁煙学会

「日本人の喫煙率は男性でようやく40%を切ったが、未だ諸外国に比べて高い。女性は比較的低い方であるが、妊婦の胎児や乳幼児への影響を考慮すると手を拱いている



第1回理事会(8/2)

計収支決算について 第51回評議員会及びデンタルミーティングの取り運びについて その他 最後に穴村伸一副会長の閉会の辞で終了した。

広島県歯科医師連盟役員名簿

任期/自 平成19年4月1日 至 平成21年3月31日

Table listing the names and positions of the board members of the Hiroshima Prefecture Dental Association.

広島県歯科医師連盟評議員・予備評議員名簿

任期/自 平成19年4月1日 至 平成21年3月31日

議長/土江健也 副議長/神原和暢

Table listing the names and positions of the council members and reserve council members of the Hiroshima Prefecture Dental Association.



# 山科会長 「ハートフル・ステーション」に出演する

7月2日(水)山科透連盟会長は、岸田文雄衆議院議員の大臣室(東京都千代田区永田町)において「岸田文雄のハートフル・ステーション」の収録を行った。



岸田文雄衆議院議員大臣室にて

から大人そしてお年寄りに至るまで、歯が全身に及ぼす影響について総論的に述べ、その中で、広島県においては、永年の歯科衛生連絡協議会の活動や8020運動によって、全国でもむし歯の少ない県になることができたと説明。また、よく噛むことが全身の健康にも繋がっていることを解説して第1回目の放送分の収録を終了した。2回目の放送分(7月30日放送)については、「子どもの歯と食育について」その重要性を分かりやすく述べた。

子どもの歯の状態は、昭和40年代より変化し始めたといわれ、顎の矮小化が歯並びに影響を与え、それがひいては嚙下の問題にまで発展することを説明。



和やかな雰囲気の中で

また、口腔内を診ることによって、いろいろなものが見えてくるということ、幼児虐待もその一つであり、虐待を受けている子供は、むし歯治療がされてなく放置されていることが一般的に多いことを説明した。食育という観点からは、家族が揃って話をしながら楽しく食事をすることが大切であり、食育推進基本計画に沿って食

## 連盟会務報告

(平成20年3月1日～平成20年8月1日)

- 3・1 連盟監査
- 4・4 第4回連盟理事会
- 5・5 第50回連盟評議員会
- 6・6 第2回林正夫後援会総会
- 7・7 都道府県連盟会長会議
- 8・8 石橋良三後援会早春の集い
- 9・9 岸田内閣府特命担当大臣と面談
- 10・10 平成研究会セミナー
- 11・11 第102回日歯連盟評議員会
- 12・12 第47回自由民主党広島県支部連合会大会
- 13・13 連盟打合せ会
- 14・14 日歯連盟理事会
- 15・15 宮沢洋一君を励ます会
- 16・16 溝手顕正君を励ます会
- 17・17 連盟ニュース135号発行
- 18・18 日歯連盟理事会
- 19・19 日歯連盟参議院比例代表選挙候補者第1回選考委員会
- 20・20 日歯連盟参議院比例代表選挙候補者第2回選考委員会
- 21・21 連盟通信創刊号発行
- 22・22 岸田文雄のハートフルステーション放送
- 23・23 岸田文雄のハートフルステーション放送
- 24・24 地域医療崩壊防止のための総決起大会
- 25・25 日歯連盟参議院比例代表選挙候補者第3回選考委員会
- 26・26 岸田文雄のハートフルステーション放送
- 27・27 岸田文雄のハートフルステーション放送
- 28・28 日歯連盟参議院比例代表選挙候補者第1回選考委員会
- 29・29 日歯連盟参議院比例代表選挙候補者第1回選考委員会

### 平成19年度 広島県歯科医師連盟会計決算書

(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

#### 【収入の部】

(単位:円)

科 目	予 算 額	収入済額	予算との差額	摘 要
1. 会 費	26,650,000	26,160,000	490,000	
1. 会 費	26,650,000	26,160,000	490,000	年額20,000円
2. 寄 付 金	10,971,000	15,376,831	4,405,831	
1. 寄 付 金	10,971,000	15,376,831	4,405,831	地方政治活動費他
3. 雑 収 入	1,000	7,632	6,632	
1. 雑 収 入	1,000	7,632	6,632	預金利息
4. 繰 越 金	100,000	1,170,932	1,270,932	
1. 繰 越 金	100,000	1,170,932	1,270,932	平成18年度決算剰余金
<b>収入合計</b>	<b>37,722,000</b>	<b>40,373,531</b>	<b>2,651,531</b>	

(印は減額を示す)

収入合計 40,373,531円  
 支出合計 43,186,920円  
 差引 残高 2,813,389円

上記について、諸帳簿ならびに証拠書類と照合の結果、適正に処理されていることを認める。

平成20年8月2日

広島県歯科医師連盟

監 事 沖 本 和 夫 印  
 " 久 保 木 利 正 印  
 " 三 宅 通 太 印

#### 【支出の部】

(単位:円)

科 目	予 算 額	支出済額	予算との差額	摘 要
1. 経常経費	11,356,000	11,364,831	8,831	
1. 人 件 費	8,506,000	8,557,094	51,094	職員2名分給与・福利厚生費
2. 光熱水費	60,000	60,000	0	平成19年度負担金
3. 備品消費費	50,000	50,000	0	平成19年度負担金
4. 事務所費	2,740,000	2,697,737	42,263	各事業会計経費負担金 電話料・振込手数料
2. 積立金	3,880,000	3,880,000	0	
1. 役員退任 慰労積立金	3,880,000	3,880,000	0	平成19年度積立金
3. 政治活動	22,127,000	27,942,089	5,815,089	
1. 組織活動費	10,807,000	17,782,585	6,975,585	会議旅費・交際費他
2. 選挙関係費	6,900,000	377,960	6,522,040	参議院選挙関係費他
3. 寄 付 金	2,000,000	7,320,000	5,320,000	陣中見舞他
4. 調査研究費	200,000	264,080	64,080	資料購読料
5. 機関紙誌の 発行事業費	2,220,000	2,197,464	22,539	連盟ニュース発行費及び送料他
4. 予 備 費	359,000	0	359,000	
1. 予 備 費	359,000	0	359,000	
<b>支出合計</b>	<b>37,722,000</b>	<b>43,186,920</b>	<b>5,464,920</b>	

(上記支出科目中、款内各項目間の流用はこれを妨げない。)

#### 編集後記

今年の夏は、ことに暑さで寝苦しかった。なかなか暑さには慣れないものなのだが、このところの患者受診率の減少には、知らぬうちに慣らされてしまっているような気がする。あまり慣れたくはないものだ。気温の上昇とともに我々歯科界も景気よくなって欲しいものだ。(泰)

口腔保健法なるものが実現するためのシナリオはまだ先が長そうだ。着実に進める為また厚生労働省をはじめ地方自治体等に理念や根拠を理解してもらうには、まず更なる地盤固めである与党から出来るだけ多くの賛同議員を集めることのように、まだ当分地道な作業が続くそうだ。弛まぬ応援をしていきましよう。(T)

第1回デンタルミーティングが終わった。今まで連盟ニュースだけが連盟員への情報発信だったが、本年度から連盟通信と連盟のホームページが加わりより充実した速報性のある情報を得られるようになりました。これからの連盟活動も期待していききたい。(S)

昨年、東京にて地元推薦国会議員200名との懇談会があった。プラス改定はその成功の結果である。広島でのデンタルミーティングも歯科に理解協力する議員ばかりの出席である。衆議院解散総選挙も近い。山科会長も今までの以上の支援を約束された。選挙ではしっかりお返ししておいて、今後につなげたい。(志)